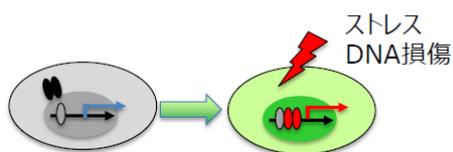


小胞体ストレス・DNA 損傷毒性の評価系

細胞死の原因となる小胞体ストレスや、遺伝毒性の標的となる DNA 損傷を検証するモニター細胞やスクリーニング系（小胞体ストレス評価系：PERK-eIF2 α -ATF4-CHOP、IRE1 α -XBP1、ATF6、DNA 損傷評価系：p53、Chk1/Chk2、H2AX）などの評価系を構築しており、化合物の有効性と安全性の両面での評価が可能である。

小胞体ストレス・遺伝毒性評価



レポーター細胞によるアッセイ
遺伝子発現

小胞体ストレス

- PERK-ATF4-CHOP 経路
- IRE1 α -XBP1 経路

DNA損傷

- p53経路の活性化
- 53BP1のDNA損傷部位への集積

遺伝子発現異常の検証